

平内町

ハクチョウのまち ガイドマップ



撮影者：松橋 洋司

平内町ってこんなところ。

青森県のほぼ中央に位置する平内町は、陸奥湾に突き出た夏泊半島が面積の3分の1を占めています。

平内町はホクテ養殖が主で、国内有数の産地となっています。2012年、夏泊ほたて海道トンネルの開通により半島を周回するのが容易となり、マリンスジャーやサイクリングコースとしても期待されています。

町中心部にあるハクチョウ渡来地の浅所海岸や夜越山森林公園など見所は多く、年間を通じてイベントが開催されています。また、平内町で生まれた初代高橋竹山は、今でも津軽三味線の世界で大きな影響力を持っています。



平内町とハクチョウ

浅所地区には古くから白鳥まつりや伝説やエピソードがたくさん残されていて、地域の人びとは白鳥を大切に守ってきました。昭和に入ると白鳥への餌付けに成功し、地元の浅所小学校でも児童たちが中心となって観察記録を取り続けてきました。こうした白鳥の保護活動と、浅所の海岸美、なにより越冬地として数多くの白鳥が渡来することが評価され、昭和27年3月に国の唯一の特別天然記念物に指定を受けました。

しかし、平成20年より、鳥インフルエンザ対策の二環として町では餌付け自粛を決定し、このことが原因となって越冬する白鳥の数が減少傾向になってしまいました。そこで、町でアマモの自生するエリアを再生させて白鳥の生育環境を良くしたり、学校で白鳥を知ってもらう活動をしたり、シンボリックを開催して専門家を交えていかに白鳥を守ることができるかを考えています。



撮影者：上野 文明

浅所海岸

浅所海岸は遠浅で、地形的に西風が弱められるため冬でも波が弱く穏やかです。そのため、白鳥のエサとなるアマモが生育しやすい環境となっていて、10月に入るとオオハクチョウが渡来します。

11月から2月は日の出時刻が日一日と遅くなるので、7時ごろに朝焼けの中で白鳥が飛び立つシーンが期待でき、1月のけあらし（朝霧）が立ち上がる冷え込む朝は、厳しい環境に耐えながら生きる白鳥の姿に感銘を受けるかもしれません。

北帰行が始まる2月から3月にかけてもたくさん飛翔シーンが見られるので、撮影にはオススメです。朝日と同様、月も海の彼方から昇るため、浅所海岸は月の鑑賞にも最適です。

平内町と青森大学の連携プロジェクトは、中秋の名月を浅所海岸で味わおうと、2015年から「ひらなのお月見」を始め、松島に架かる松島橋をイルミネーションで飾り付けたリ、名月を背景に「空に大きく字を書こう」のイベントを実施しました。

今後お月見の名所として浅所海岸の知名度を高めるための活動をしていきます。



白鳥伝説おぼしなさま 天正(1573)年頃

南部より軍勢寄せ来るべき由聞えければ、七戸修理平の旨を領して出立ける時、氏神雷電宮に詣りて戦勝を祈りければ不思議なるかな何よりけん敵のハクチョウ境内に飛び集えけり。南部勢を見て援兵白旗を立ててあるかなうまじ、途より引き返せんとせん。故に今日に至るまで神使としてその捕獲を禁じければ常に群集して人々をも恐れざりき。(平内町史抜粋)

南部から軍勢が攻めてくるという情報が入ったため、七戸修理(御殿様)は出兵する準備を整え、雷電宮にて戦勝祈願を行いました。すると、何処からともなく大人の白鳥が境内に飛び集まってきました。それを遠くから見た南部軍は、津軽軍の援軍が駆けつけた白旗と見間違え戦意喪失し、戦わずに引き帰してしまいました。戦をすることなくこの地を守った白鳥は、雷電宮の「使い姫」、または地域の守り神「おぼしなさま」と言い伝えられるようになり、大切に保護されてきました。



戦わずしてこの地を守ったことで、雷電宮の「使い姫」として、地域の守り神「おぼしなさま」として信仰を持って保護されるようになりました。

発行元 青森大学×平内町連携プロジェクト実行委員会
お問い合わせ 平内町役場 電話：017-755-2111(代表)
青森大学 電話：017-738-2001(代表)

白鳥のまち ガイドマップ



●平内町年間行事●

- 5月 ひらないの春まつり(夜越山森林公園)
- 8月 ひらない夏まつり
- 9月 ぼたての祭典(夜越山森林公園)
ひらないのお月見
- 10月 ブルーロードライド
- 12月 夜越山スキー場開き
- 2月 白鳥まつり(浅所海岸)
- 3月 夜越山洋ランまつり(夜越山森林公園)

Check!

オオハクチョウとコハクチョウ

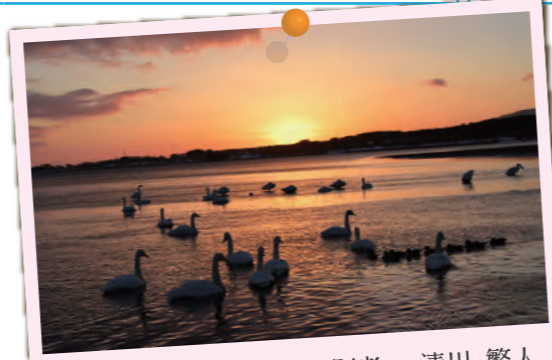
日本に獲ってくる主な白鳥の種類は、オオハクチョウ、コハクチョウです。浅所海岸では主にオオハクチョウが越冬し、コハクチョウは渡りの途中、羽休みのため津軽平野の水田地に降り立ちます。オオハクチョウはコハクチョウに比べ大型で、首が長いのが特徴です。また、嘴の黄色い部分がオオハクチョウでは鼻孔の先まであり、コハクチョウは鼻孔の先端までしかありません。一般的にコハクチョウはオオハクチョウより早く渡りを開始し、上信越地方以西、遠くは九州まで向かいます。一方、オオハクチョウは東北・上越地方を中心に、コハクチョウより寒さが厳しい地で越冬する群れが多いようです。いずれも幼鳥は灰色の羽になっていて、2〜3年で成鳥となるといわれています。

Point!



観察する

A1 浅所海岸
ハクチョウは浅所海岸のほか、盛田川下流(汐立川)で見ることができます。ハクチョウが渡来するは10月中旬〜4月初旬。11〜12月は日の出が遅いので、朝焼けをバックにした撮影がおすすめ。波が穏やかな浅所海岸は、お月見のスポットとしても注目を浴びています。



A2 盛田川
秋になるとサケが遡上する姿が見られます。フナやコイなどの淡水魚も泳いでいます。

A3 小湊川
川エビなど川の生き物が豊富です。

知る

- B1 歴史民俗資料館**
初代高橋竹山ゆかりの品々が展示されています。
- B2 雷電宮**
ハクチョウ伝説が伝わる神社です。
- B3 汐立川**
河童伝説が残されています。

楽しむ

- C1 松島橋**
町民のデートスポットです。お月見イベントではキャンドルライトが灯ります。
- C2 夜越山森林公園**
園内にあるサボテン園洋ラン園では、1年を通じて花を楽しむことができます。
- C3 平内いきいき健康館(よごしやま温泉)**
たくさんの浴槽が設置され、リフレッシュに最適です。
- C4 浅所岸壁**
釣りスポットです。
- C5-6 青い森鉄道撮影ポイント**
鉄道好きにはたまらない場所。線路には立ち入らないようにしましょう。

食べる・飲む

- D1 白い鳥 喫茶店**
営業日不特定のレアな喫茶店です。
- D2 うどん屋しろ うどん屋**
かしわ天ぶっかけうどんが有名です。
- D3 辻村酒店 酒店**
青森県内外の銘酒を取り揃えています。
- D4 飯田鮮魚店 鮮魚店**
自家製のいずしや地魚のお刺身など、ここだけの食材が多くあります。
- D5 かどや 定食屋**
ラーメンや定食など食堂の隣ではお惣菜も販売しています。いなり寿司が有名です。
- D6 Panya ichico パン屋**
常時20種類以上を揃え、全て国産小麦のパンを販売しています。
- D7 寿司隆 寿司屋**
新鮮な陸奥湾産魚介類のお寿司は最高!!
- D8 龍松閣 中華料理店**
県内のみならず県外からも足繁く通うファンがいる中華の名店。カルビ冷麺が有名。
- D9 新潟商店 バー・居酒屋**
バーのようなお店。若者が多く集まりいつも賑わっています。
- D10 鳥竹 焼き鳥居酒屋**
焼き鳥とキンキンに冷えたビールは相性は抜群です。
- D11 福久来 居酒屋**
しまちょうな心や青森県内の珍しい日本酒を味わえます。
- D12 まりも 居酒屋・喫茶**
飲み会のシメは、ママの作る焼きそば焼きうどん!
- D13 肉の町田 精肉店**
手羽先が絶品! 町民に広く愛されています♡
- D14 はまご食堂 定食屋**
ラーメンや各種定食を取り揃えています。
- D15 ラーメン田 ラーメン屋**
県内でも名の知れたラーメン店。田みそが有名。

☆☆白鳥ガイド隊☆☆

平成27年度より白鳥ガイド隊の活動を開始しました。浅所海岸の魅力や白鳥のことについてご紹介します。活動期間は12月(積雪後)〜3月中旬で祝日、年末年始を除いて対応します。基本10日前までの申し込みですが、当日のガイドの申し込みについてご希望がございましたらご相談ください。

お申込みはコチラ!
平内町教育委員会 生涯学習課
電話 017-755-2565
FAX 017-755-2078

